

# 第46期 年次報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで



～おいしさと楽しさ～  
**シノブフーズ株式会社**

証券コード 2903



# 経営理念

当社グループがめざす姿

『おいしさと楽しさ』をモットーに、  
消費者ニーズに応える商品づくりを通じ、  
健康で豊かな食文化の向上に貢献し、  
顧客、取引先、社会に信頼され、  
そして従業員、株主、企業それぞれが  
充足することをめざしてまいります。

社会の活力を支える企業として

私たちシノブフーズは、お客様の視点に立った  
「安全・安心な商品」をお届けすることはもちろん、  
コンプライアンス、CSR（企業の社会的責任・  
社会からの信頼）にもとづいた企業活動を実践し、  
さらなる成長のための行動力を磨き、変化に対し  
て積極的に挑戦してまいります。

## 中期経営計画における数値目標

数値目標（2020年3月期）

中期経営計画の数値目標として、創業50年  
を迎える第50期において売上高500億円、  
経常利益率3.8%をめざしてまいります。

売上高 **500** 億円 経常利益率 **3.8** %

## 1 販売戦略

### 継続的な売上成長

健康志向など消費者ニーズ  
に応え、取引先の業績に貢  
献できる商品を提供するた  
めの「商品開発力」を高め  
るとともに、安全・安心な  
商品を提供する体制を強化  
し、継続的な売上成長に取  
り組んでまいります。

## 2 コスト戦略

### コスト競争力の強化

収益力を強化するため、購  
買部を軸に全社横串でのコ  
スト削減に取り組む「購買  
力強化」や生産効率の高い  
生産機器の導入など「生産  
性改善に向けた設備投資」  
を行うとともに、管理面  
において早期経営情報の把  
握や製造管理の精度向上を  
めざした「統合データベース  
の構築」に取り組み、コス  
ト競争力の強化に挑んでま  
いります。

## 中期経営計画における 基本戦略

当社グループでは経営理念を  
実現するために収益基盤の強  
化を図ることが重要と捉え、  
4つの基本戦略をもとに取り  
組んでまいります。

## 3 人材戦略

### 人材の育成

生産現場を支えるパートタ  
イム・アルバイト従業員や  
会社運営を担う社員を人材  
として捉え、モチベーショ  
ンの向上や働きやすい職場  
づくりのための労働環境の  
整備や風土づくりを礎に  
「現場力強化」に取り組む  
とともに、将来にわたり企  
業として継続していくため  
に、計画的なローテーション  
の実施や評価基準を明確  
にし「次世代の人材育成」  
を行ってまいります。

## 4 環境戦略

### 環境への取り組み

企業としての社会的責任を  
果たすためにも、「法的基  
準の遵守・管理」を継続し  
ていくことはもちろん、太  
陽光パネルの設置や省エネ  
効果の高い生産機器の導入  
による電気使用量の削減、  
食品残渣の削減やリサイク  
ルの推進により、「事業活  
動を通じた環境負荷への軽  
減」を図ってまいります。

さらなる成長に向けて変化への挑戦



代表取締役社長  
松本 崇志

シノブフーズは、『おいしさと楽しさ』をモットーに、設立以来40年以上、「食」にかかわる企業の使命として、お客様のニーズや社会のスタイルに合わせた商品を提供してまいりました。

近年、お客様の本物志向、健康志向、さらには環境対応など、商品に求められる価値は、益々多様化しております。

私たちシノブフーズは、お客様の視点に立った「安全・安心な商品」をお届けすることはもちろん、コンプライアンス、CSR（企業の社会的責任、社会からの信頼）にもとづいた企業活動を実践し、さらなる成長のための行動力を磨き、変化に対して積極的に挑戦してまいります。

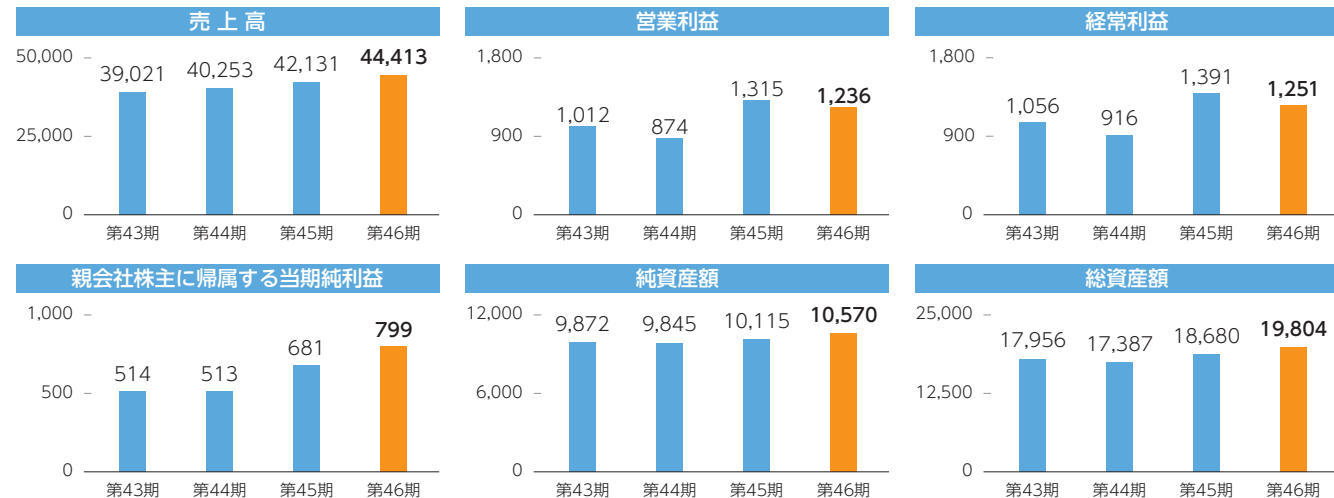
● 営業の概況

当連結会計年度は、主要取引先である株式会社ファミリーマートやスーパーマーケットにおいて、主力の弁当や調理パン、寿司の売上高が増加しました。また、鮮度に徹底的にこだわり、納品までの時間を短縮し食品添加物を削減した「2種の雑穀おにぎり彩りランチ」や「手作りそばろ弁当」などの商品の研究開発を行い、販売を開始いたしました。

生産面では、安全・安心な商品を提供するため、高性能の金属検出器の導入や工場内の室温を適正に管理する温度管理システムを導入する一方で、知覚品質向上やFSSC22000の運用定着の取り組み、また導入した機器を効果的に使用するためにメーカーと連携した工場巡回や研修会を行うなど、ソフトとハードの両面から取り組みました。

コスト面におきましては、人員不足に起因する生産性の悪化、また広島工場及び千葉工場での炊飯設備の入替え工事に伴う費用が高まりましたが、製品アイテムの集約、ロスの削減、製造ラインの一部直結化など設備投資による省人化により、積極的に製造コストの増加を抑える取り組みを行いました。

● 連結経営数値 (単位：百万円)



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 (平成27年3月31日現在)	当期 (平成28年3月31日現在)
<b>■ 資産の部</b>		
流動資産	6,757	7,326
固定資産	11,923	12,477
有形固定資産	11,322	11,825
無形固定資産	108	108
投資その他の資産	493	543
<b>資産合計</b>	<b>18,680</b>	<b>19,804</b>
<b>■ 負債の部</b>		
流動負債	6,679	7,291
固定負債	1,884	1,942
<b>負債合計</b>	<b>8,564</b>	<b>9,233</b>
<b>■ 純資産の部</b>		
株主資本	10,075	10,493
資本金	4,693	4,693
資本剰余金	3,247	3,247
利益剰余金	2,555	3,166
自己株式	△421	△613
その他の包括利益累計額	19	3
その他有価証券評価差額金	27	25
退職給付に係る調整累計額	△7	△22
新株予約権	—	48
非支配株主持分	20	25
<b>純資産合計</b>	<b>10,115</b>	<b>10,570</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>18,680</b>	<b>19,804</b>

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前期 (平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)	当期 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)
売上高	42,131	44,413
売上原価	33,181	35,255
<b>売上総利益</b>	<b>8,950</b>	<b>9,157</b>
販売費及び一般管理費	7,634	7,921
<b>営業利益</b>	<b>1,315</b>	<b>1,236</b>
営業外収益	97	36
営業外費用	21	21
<b>経常利益</b>	<b>1,391</b>	<b>1,251</b>
特別利益	45	—
特別損失	253	56
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>1,184</b>	<b>1,194</b>
法人税、住民税及び事業税	498	407
法人税等調整額	△3	△17
<b>当期純利益</b>	<b>689</b>	<b>804</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	7	4
親会社株主に帰属する当期純利益	681	799

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前期 (平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)	当期 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,357	1,599
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,026	△1,315
財務活動によるキャッシュ・フロー	△635	288
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	695	572
現金及び現金同等物の期首残高	1,185	1,880
現金及び現金同等物の期末残高	1,880	2,452

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



「FOODEX 美食女子」  
ママの愛グランプリ2016

小学生以下の子どもを持つ「FOODEX 美食女子」が、ママならではの目線で「子供に食べさせたい！」を審査。最終審査ではお子様も加わり、子供からの目線も重視します。

「安全・安心」「美味しさ」「鮮度感」「手作り感」「出来たて感」にこだわった真菜ごころ弁当シリーズが、「FOODEX 美食女子 ママの愛グランプリ2016」において、見事グランプリと金賞を受賞しました！  
今後の真菜ごころ弁当シリーズの商品展開にご期待ください。

2種の雑穀おにぎり  
彩りランチ



手作りそぼろ弁当



MONDE SELECTION  
2016

エピ・ムーシリーズから今年も2商品がモンドセレクションの金賞を受賞しました。  
ミックスサンドは2011年の受賞を皮切りに6年連続金賞を受賞！  
いつまでも変わらない品質と美味しさをお楽しみください。



エピ・ムー  
ミックスサンド



エピ・ムー  
ハムとタマゴのサンド

≫ 会社の概要（平成28年3月31日現在）

社名	シノブフーズ株式会社 SHINOBU FOODS PRODUCTS CO.,LTD.
設立	昭和46年5月1日
資本金	4,693,422,000円
従業員数	488人
事業内容	米飯加工食品（弁当、おにぎり、寿司等）・調理パン（サンドイッチ等）・惣菜等の製造販売

≫ 役員（平成28年6月29日現在）

代表取締役社長	松本崇志
取締役	西村寿清
取締役	隅田真年
取締役	清水秀輝
取締役	長尾正史
取締役（社外）	加藤道彦
取締役（社外）	中野由里
常勤監査役	川口博司
監査役（社外）	橋爪健治
監査役（社外）	佐賀千恵美
執行役員	岡田孝司
執行役員	構祐二
執行役員	徳重貞幸
執行役員	田中謙治
執行役員	東伸一郎
執行役員	花谷由紀
執行役員	杉山直博

≫ 株式の状況（平成28年3月31日現在）

発行可能株式総数	45,656,000株
発行済株式総数	13,900,000株
単元株式数	100株
株主数	5,366名

≫ ネットワーク（平成28年3月31日現在）

本社	大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 TEL (06) 6477-0113 (代表)
工場	千葉 千葉県八千代市上高野1734番1 TEL (047) 484-7676 (代表)
名古屋	愛知県弥富市四郎兵衛1丁目128番地 TEL (0567) 52-1444 (代表)
大阪	大阪市西淀川区福町1丁目9番16号 TEL (06) 6471-5331 (代表)
関西	大阪市西淀川区御幣島2丁目11番30号 TEL (06) 6475-5095 (代表)
京滋	滋賀県栗東市六地藏1163 TEL (077) 551-5790 (代表)
岡山	岡山県総社市中原字巽原88番の2 TEL (0866) 95-2323 (代表)
広島	広島県尾道市美ノ郷町本郷1番地65 TEL (0848) 40-0288 (代表)
四国	香川県観音寺市柞田町字干拓丁93番7号 TEL (0875) 57-6677 (代表)
物流センター	大阪市西淀川区福町1丁目9番17号 TEL (06) 6475-1078 (代表)
子会社	㈱エス・エフ・ディー 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 TEL (06) 6474-1116 (代表)
㈱翼パン	大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 TEL (06) 6477-0303 (代表)

## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 公告方法 電子公告とし、当社ホームページ (<http://www.shinobufoods.co.jp/>) に掲載いたします。なお、事故その他やむを得ない事由により、電子公告にすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

### 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) ☎ 0120-782-031  
(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 上場証券取引所 東京証券取引所市場第2部

### 特別口座について

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



## シノブフーズ株式会社

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号  
TEL (06) 6477-0113 (代表)  
<http://www.shinobufoods.co.jp/>



この報告書は、環境に配慮し、  
植物油インクを使用しています。